

第10回東京多摩地区5国立大学法人公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和4年12月8日(木) 13:30~16:05 WEB会議 (Zoom)	
委員	委員長 林 静雄 (東京工業大学名誉教授) 委員 相葉 和良 (弁護士) 委員 清水 至 (公認会計士)	
審議対象期間	令和3年7月1日~令和4年6月30日	
抽出案件(合計)	7件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。 抽出案件の個別審議は、委員3名により審議を行った。 その際、委員会資料「資料9-①~⑦」及び「資料8」に基づき、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。
工事(小計)	5件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	4件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務(小計)	2件	
一般競争入札	2件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙

意見・質問等	回 答
<p>審議に先立ち、今年度の庶務担当である電気通信大学から委員の紹介の後、委員長の選出を行い、林静雄委員を委員長に選出した。</p> <p>次に議題及びタイムスケジュールについて説明があった。</p> <p>議題 1～3</p> <p>電気通信大学から資料 1～7 に基づき、説明があった。資料は、事前配付しており、概要説明後、承認された。</p>	
<p>議題 4</p> <p>5 大学建設工事及び設計・コンサルティング 業務抽出案件の審議</p> <p>1) <u>工事：随意契約</u> 【研究講義棟中央監視装置改修工事：東京外国語大学】</p> <p>(東京外国語大学より資料 9-① に基づき、工事概要、随意契約のうち少額随契でない事業の理由を説明)</p> <p>他メーカーが入ると本当にこのシステムは機能しなくなるのか。</p> <p>予定価格とほとんど変わらない金額で随意契約となっているが、企業努力がもっと働ける余地があったのか。予定価格を立てた経緯を教えてください。</p>	<p>他メーカーに確認したが、もともと入っているシステムには互換性が無いため他メーカーの機器をいれてもシステムが正常に作動しないため他メーカーが入る余地が無いのが現状である。</p> <p>予定価格は業者から見積もりをとり、過去の実績から査定した直接工事費と文部科学省積算指針に基づき算出した共通費を計上して予定価格とした。</p> <p>結果として、企業努力で下げてきた金額が予定価格に近い金額になった。</p>

意見・質問	回 答
<p>ジョンソンコントロールズ株式会社は自動制御設備の会社としては大手か。</p> <p>現在使っている部品の生産が終了したら他メーカーのものに切り替えられるか。</p> <p>独自の通信方法だと今後もこのメーカーに頼らざるをえないのではないか。</p> <p>見積もりを取ったのは、1者のみか、予定価格の参考として他者には見積もりを取らなかったのか。</p> <p><委員からの事前質問について（資料8）> 質問③：入札参加業者12者に対して低入札業者数が11者で有った。【別紙様式】理由書の分析・今後の改善策には、「予定価格算出内訳明細書と落札業者の内訳書を比較したところ、共通費は約5.5倍となり大きな差異が見受けられ、共通費の差異が今回の主要な要因と考えられる。」と記載されているが、他の低入札業者も共通費の差異が原因で低入札となったのか。他にも原因があれば示してください。</p> <p>（東京外国語大学より資料8に基づき、質問③について工事概要、質問事項について説明）</p> <p>各社、共通費に大きな差異があったということは、会社の企業努力の結果であるということでしょうか。</p>	<p>大手の会社である。</p> <p>大手の他メーカーにも相談したが、通信が独自の方法であるため、切り替えることは出来ない。どうしても他社を競争に入れるには、全面的な更新なら出来る。</p> <p>中央監視設備を全面的に更新すれば他メーカーも入札に参加できる。</p> <p>見積もりを取ったのは1者。 参考見積もりを取る以前に工事概要を説明した時点で他メーカーには辞退された。</p> <p>会社の企業努力があったと考えられる。</p>

意見・質問	回 答
<p>2) <u>工事：一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型））</u> 【竹早団地南側囲障改修工事：東京学芸大学】</p> <p>（東京学芸大学より資料9-②に基づき、工事概要、競争入札において1回目の入札で入札率が99%の事業となったこと、競争入札において応札者が1者のみの事業となったことの理由を説明）</p> <p>数量が特定できるというのは、人件費の工数が見積れるということか。</p> <p>今後競争性が確保されるにはどのような対応が必要か考えているか。</p> <p>予定価格積算のための見積もりは何者からとったか。</p>	<p>数量公開は、フェンスの長さ、樹木の伐採の本数などである。</p> <p>今回と同じような案件であれば、コリンズに登録している業者に限った条件が、参加できる業者を狭めたと考えている。 民地境界で近隣住民との調整に時間を要したことなどから10月以降の公告となったことも原因と考えられる。発注時期についても、早期発注は大事であると考えている。</p> <p>見積もりは2者。両者とも落札した会社ではない。</p>

意見・質問	回 答
<p><委員からの事前質問について（資料8）></p> <p>質問①：入札参加者10者のうち何者が低入札だったのか（附属幼稚園5歳児保育室他ひさし防水改修工事）</p> <p>質問②：【別紙様式】の「⑦地域要件」が、工事によって「東京都、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県又は山梨県内に本店、支店又は営業所」、「東京都内に本店、支店又は営業所」、「東京都、埼玉県又は神奈川県内に本店、支店又は営業所」と異なっているのはなぜか。明確な理由を示してください。</p> <p>（東京学芸大学より資料8に基づき、質問①②について工事概要、質問事項について説明）</p> <p>地域要件の設定理由は何か。</p> <p>東京都内に設定した案件が、1者入札になっている。最初から広げておけば、そのようなことにならないのではないか。</p> <p>競争性を担保するため、多くの業者に参加してもらおうのが主旨であるので、地域要件設定は、改善してもらいたい。</p>	<p>本学は、東京都内に10団地を有しており、団地によっては隣県に近い場所も含まれている。そのため、工事の難易度や発注時期などを含め総合的に勘案し、競争参加資格等審査委員会で入札案件毎に地域要件を決めている。</p> <p>また、比較的少額工事は参加する業者が多くなるとの本学における過去実績も踏まえつつ、あわせて契約手続きの簡素化も図ることができるため地域要件の範囲を柔軟に設定している。</p> <p>設定を狭めても多数の応募が確保できると考えていたため、1者入札の可能性は低いと考えていた。結果として1者入札となったのは、時期的なものに要因があると考えている。</p> <p>改善していきたいと思う。</p>

意見・質問	回 答
<p>3) <u>工事：一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型））</u> 【小金井団地太陽光発電設備設置工事：東京農工大学】</p> <p>（東京農工大学より資料9-③に基づき、工事概要、入札参加者に対して低入札業者の割合が80%以上の事業となったこと、競争入札において応札者が1者のみの事業となったことの理由を説明）</p> <p>辞退した業者の辞退理由は調査したか。</p> <p>低入札の原因は、パネル等の資材が安かったということか。</p> <p>経費関係は、低入札の原因が多いようだが。</p>	<p>同じ時期に府中団地で太陽光発電設備の工事の入札も行っており、本件辞退業者も参加した。配置予定技術者を同時に2人分用意できなかったということが辞退理由であると聞いている。</p> <p>太陽光のパネルの金額のウエイトが、大きかったが、直接工事で76.6%くらい予定価格と異なっている。 ここが一番の相違点であった。</p> <p>経費は、業者の方が若干高かった。</p>

意見・質問	回 答
<p>4) <u>工事：一般競争入札（最低価格落札方式）</u> 【(国立)マーキュリータワー等照明設備改修工事：一橋大学】</p> <p>(一橋大学より資料9-④に基づき、工事概要、落札率が50%以下の事業となったこと、入札参加者に対して低入札業者の割合が80%以上の事業となったことの理由を説明)</p> <p>照明器具は特別価格で入れてくれているとのことだが、予定価格を立てる際、学校側はどのように照明器具の価格を決めたか。</p> <p>予定価格と落札価格で労務費が50%以下になるのは、効率的な配置という観点では、ありえないのではないか。合理的に算出された数字であるか。</p> <p>施工実績で床面積を求めているが、これはなぜか。面積と照明器具の取り替えには関連性がなないように思われる。 照明器具の取替は技術的に難しいのか。 人員配置が出来ないと難しいのか。</p> <p>4者全て低入札であったが、4者の違いはどこか。</p>	<p>照明器具のメーカーの見積もりをとり、過去の実績から査定した。照明器具の数が多いと安くなる傾向がある。今回の工事は、1,000台以上あるため価格を下げられたと聞いている。</p> <p>ヒアリングをしたところ、今回は電気設備の単独工事で、関連工事がなかったため経費的にだいぶ抑えられたと聞いている。今回の工事範囲は集中して人を配置できたと聞いている。</p> <p>照明器具の取り替えは台数では難しいため、改修面積で積算するのが無難であろうと考え、施工実績で求めた。工事場所は、学生等が使用している場所であるため、短期間で集中して行う必要があり、人員配置ができることが必要である。</p> <p>照明器具を安く入れてくるところが多くあった。経費を極端に落としてきたところと、そこそこ見込んできたところと違いが出たと考える。</p>

意見・質問	回 答
<p>5) <u>工事：一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型））</u> 【東33号館等改修機械設備工事：電気通信大学】</p> <p>（電気通信大学より資料9-⑤に基づき、工事概要、競争入札において応札者が1者のみの事業となったことの理由を説明）</p> <p>公告時期は7月で、順調に進んでいたように見えるが、辞退者が出た原因はどこにあると考えているか。</p> <p>6) <u>設計・コンサルティング業務：一般競争入札（最低価格落札方式）</u> 【附属小金井小学校校舎本館改修（Ⅰ期）設計業務：東京学芸大学】</p> <p>（東京学芸大学より資料9-⑥に基づき、工事概要、落札率が50%以下の事業となったことの理由を説明）</p> <p>Ⅲ期計画中のⅠ期目のとのことだが、Ⅱ期目、Ⅲ期目は、どうするのか。 別途発注するのか。</p> <p>Ⅰ期と業者が異なっても差し支えないということか。</p>	<p>工事内容が改修で、対象建物が小規模かつ複数あり各建物が離れた場所にあるため、その分の作業員配置が必要になる等、経費がかかることも要因のひとつと考えられる。今後の対応策を検討する。</p> <p>Ⅱ期は令和4年度補正事業にて別途発注予定。 Ⅲ期はこれから要求していく。</p> <p>Ⅰ期～Ⅲ期それぞれ工区分けができており、設計業者が変わっても差し支えないと考えている。</p>

意見・質問	回 答
<p>随意契約を前提とした入札ではないですね。次の発注はいつになるかはわからないか。</p> <p>多数の業者が、入札に参加している。</p> <p>今回の契約金額は、次回の予定価格の算出に反映させるのか。</p> <p>業者はⅡ期Ⅲ期もあると期待して低い価格を設定しているのではないかと気になった。</p> <p>7) <u>設計・コンサルティング業務：一般競争入札（最低価格落札方式）</u> 【(国立他) R A職員宿舎等耐震診断業務：一橋大学】</p> <p>(一橋大学より資料9-⑦に基づき、工事概要、落札率が50%以下の事業となったことの理由を説明)</p> <p>多数の業者が参加しているのは、いいことだと思うが、耐震診断後に第三者の評定を入れることが多いが、評定は入っているか。</p> <p>建物が多いのにこの値段で契約ができるということか。調査員を自社で抱えているから安くなったということか。</p>	<p>計画的には、続けて発注したいが、予算要求の都合上、工区毎の発注としている。</p> <p>年度前の2月に公告を出したため、時期的な要因と思われる。</p> <p>難しい。予定価格は国土交通省の設計業務積算要領に基づいて算出しているため。</p> <p>評定までは、入っていない。</p> <p>国立にある3棟は近くの建物でしたので、やりやすかったのではないか。</p>

意見・質問	回 答
議題5. その他 今年度は特になし。	

委員講評

皆様、適切に業務を処理されていると思います。
今後もこのままで業務を進めていただければと思います。
指摘するところはありません。